



大東西中学校だより

若葉の力

<夏休み直前号>

川越市立大東西中学校

学 校 だ よ り

令和6年度 第5号

令和6年7月22日発行

学校教育目標 『豊かな心を持ち、たくましい生徒 ～ 夢や希望をもつ生徒 ～ 』

○自ら考え、自ら学ぶ生徒 ○豊かな心を育む生徒 ○心身の健康に努める生徒

1学期の総まとめとしての夏休み。そして、2学期での飛躍に向けて。

校長 小金井 幸則

本日、1学期の終業式を無事に終えることができました。これも本校の教育活動に対しまして、保護者の皆様、地域の皆様の温かいご理解とご協力のおかげでございます。どうもありがとうございました。今学期も、生徒たちの活躍する姿をたくさん見ることができました。褒めてあげたいところ、認めてあげたいところもたくさんあります。ところが生徒たち自身では、「まだまだ不十分です」と捉えていることがあり、なんて自分に厳しく、向上心がある生徒たちなんだと感心しているところです。明日から夏休みです。日頃、何かと忙しい中学生にとって、夏休みは少し時間的な余裕ができ、何かじっくりと取り組むことができる絶好の機会です。是非、この機会を有意義なものにしてほしいと思います。終業式で以下の話をしました。

皆さんの様子を見ていて思ったことふたつ。

昼休みの時間。本校は、校庭を皆さんに開放しています。給食の時間が終わると、何人もの人たちが校庭に出てきて、友達とサッカーをやったりバレーボールをやったりしています。とても楽しそうです。その光景を見ていると、私も思わず校庭に出てしまいます。5時間目の予鈴が鳴ると、皆さん、一斉にサァーっと昇降口に向かいます。ちゃんと時間を守れていて偉いな、けじめがつけられるんだな、校舎内で過ごしている人たちもきっとそうなんだろうなと思います。

放課後の部活動の時間。ここのところ先生方は成績や通知表のことでも忙しく、どうしても部活動に出られないことがありました。そういう時、皆さんだけで頑張っている姿が見たくて、私が見回りをすると、皆さんは、自分たちでしっかりと活動、「遊び」ではなくて、しっかりと「部活動」をしています。「顧問の先生が見ているからしっかりと取り組む」というのではなくて、顧問の先生がいなくても、自分たちで今何をすべきかを考え、意欲的に取り組むことができている。すごいなと思いました。

今、生徒代表の皆さんが、1学期の振り返りや2学期への意気込みを話してくれました。どうもありがとうございました。自分たちの課題に対して厳しく、そして、しっかりと向き合うことができるんだなと思いました。そこに、皆さんの成長の大きさが感じられます。きっと、1学期は、皆さんにとって、更なる成長をとげるよい学期だったんだろうなと思いました。

明日から38日間の夏休みが始まります。「夏休み」って、何学期なのか知っていますか。終業式のあとだから2学期ですか？違います。夏休みは、まだ1学期なのです。ですから、この夏休み、1学期の総まとめとして、通知表も含めて、じっくりと学んだことを振り返ってください。勉強面や生活面、部活動や友達関係など、更に発展させるとか、1学期にできなかったことをやり直したり見直したりするとか、日々の時間を有効に使ってほしいと思います。そして、2学期の始業式の日によいスタートを切れるようその準備もしておきましょう。

それでは、この夏休み中、熱中症や感染症の予防だけでなく、事件や事故に巻き込まれないよう、自分のことは自分自身でしっかりと守り、8月30日、お互いに明るく元気に、一段と成長した姿で、また、お会いしましょう。（1学期 終業式より）

個人情報が含まれるため掲載できません。

学総 県大会 壮行会